南相馬市立鹿島中学校スローガン　「創造」「秀・和」「不屈」　～挨拶は　心の絆　挨拶で　心を磨く～

「第8波」に備えて

基本的な感染防止対策の徹底を！

車輪梅

＜鹿島中学校　学校だより＞

【令和4年11月号】

《令和4年度重点目標》『互いに認め高め合い　夢に向かって挑戦し続ける　品格のある鹿島中生』

新たな伝統への一歩

令和４年度輝響祭を１１月３日（木）に実施しました。「様々な制約があっても、現状を嘆くのではなく、今を受け入れて、変わらないものと変えるものを見極め、今できることに最善を尽くす」という精神のもと、コロナ禍３度目の輝響祭では、合唱コンクールを「感染防止の対策や制限を行いながら生演奏をお互いが鑑賞できるようにする」など、これからの「新しい形」を提案することができました。

○輝響祭の振り返り

輝響祭を通して①あらためて感じた鹿島中・鹿島中生のよさ．②成長できたと思うところ．③「ここをこうすればもっとよくなる」と思うところ．④後輩へ伝えたいこと．

【生徒会長】①短期間で力を合わせ物事を成功させる力があること．何をするにも一生懸命さが伝わってくること．③計画立案から実行まで協力できたこと．責任感をもつことができたこと．④早くから準備を始めれば時間をかけてよりよいものを創り上げられると思うので，どんな困難があったとしても自分達の可能性を信じ前を向いて進んでほしいです．

【実行委員長】①何事にも一生懸命に取り組むところ．団結力がすごい．②先生方に頼るだけでなく，自分達で「どうすればもっとよくなるか」を考えることができるようになったこと．皆を引っ張っていく力を学ぶことができたこと．⑤余裕をもった準備と全校生が取り組める新しい企画．④自分達らしい輝響祭をつくりあげてほしいです．

この経験が、予測不可能な未来を切り拓いていく原動力になっていくことを信じています。

緑化活動については、これまで２年生が中心となり、「真野川桜づつみ会」の皆様にご指導をいただき、校地内歩道のプランターにベコニアやマリーゴールドを植え、毎日の水やりや草取りなどを行い、大切に世話してきました。１１月１８日（金）には、「真野川桜づつみ会」の皆様のご指導のもと、全校生が各学年ごとに、パンジー、ルピナス、ベコニア、ストックやチューリップの球根を植えました。災害支援チーム「このゆびとまれ」様からは、チームハヶ岳様より提供していただいたという珍しい品種のビオラを分けていただきました。

○緑化活動の振り返り

緑化活動を通して①あらためて感じた鹿島中・鹿島中生のよさ．②成長できたと思うところ．③「ここをこうすればもっとよくなる」と思うところ．④全校生へ伝えたいこと．

【環境委員長】①皆で協力してよい学校をつくろうとしていること．②生命の大切さを知ることができたこと．③細かな所にも目を向けていくと環境はもっとよくなっていくと思う．④これまで２年生が大切に続けてきた活動でしたが，全校生が協力することで，さらに素晴らしい環境にすることができました．１２月にはゴミ拾いを実施します。皆で協力してよりよい環境をつくっていきましょう．

２年生が種をまいた鹿島中学校の新たな伝統は、全校そして地域に広がりつつあります。今後、しっかり根付いていくことを期待しています。

※カラー版を本校ホームページ上でご覧いただけます。